

道の駅草津リノベーションについて

「道の駅草津リノベーション基本計画」の策定後の状況変化を踏まえた今後の進め方について、協議をお願いするものです。

1. 状況変化について

- ◇隣接用地の状況 → 所有者から事業協力の意向が得られた
- ◇県駐車場レイアウト変更 → 83台から93台に更なる増台
現駐車場敷地活用の県から打診
- ◇ウェーブプール進出 → 民間事業者により今後オープン予定

2. 状況変化を踏まえた今後の進め方について

県が行う駐車場整備の更なる駐車台数の増台や、隣接用地について事業協力の意向が得られたことで、道の駅の敷地拡大や施設の増設を図ることが可能となった。また、ウェーブプールの進出により道の駅の来駅者数の増加が見込まれる。

このことから、今が誘客促進に繋がる最適な機会と捉え、課題であった手狭な施設規模の解消や駐車台数の増加に見合った施設規模の整備を行うため、当初の予定である現施設の改修に加え、リノベーション構想のSTEP3に位置付けている道の駅草津の拡大、増設を県整備駐車場の供用開始に併せて行っていくものとする。

3. 配置計画・ゾーニング(案)について

県駐車場レイアウト変更および隣接用地の状況を踏まえた配置計画とする。

- ・グリーンプラザからすまの施設拡大（隣接用地に新設施設を設置）
- ・こどもの遊び場・休憩広場の配置変更（ふれあい広場→既存駐車場（県敷地））
- ・将来的な民間活用の導入によるふれあい広場の活用

4. 今後のスケジュール

- 令和7年2月3日 部長会議
- 令和7年2月17日 産建委員会協議会
- 令和7年度 道の駅草津リノベーション基本設計（土木・建築）
- 令和8年度 詳細設計、工事
- 令和9年度 工事
- 令和10年度 オープン